



収穫されたニンニク

# 6月定例会 町政を問う 一般質問



志津見ダムポピー祭りのイベント

## Q 里山コミッションと特産品開発は A 町内への経済効果を目指し

石橋 宏議員

里山コミッションの取り組みは約一年が経過し、その目的は情報発信と産業振興や観光などと聞いていますが、その成果と今後の取り組みは。

また、新たな特産品の開発も必要となるので、二点の提案をします。  
①本町の特産として、ニンニク栽培を。  
②クマ笹エキスの健康への調査、実証とPRの考えは。

山碕 英樹町長

この取り組みは、産業創出、特産品販売、販路拡大を進め、広島市内や東京圏の大手スーパー紀ノ国屋との取り引きが始まるなど、成果が上がっています。

①ニンニクは、本町のような高冷地に向けた作物であり、大規模にしていくには低温倉庫の整備なども必要です。特産品として産地化を進めるには、関係機関と連携を図り検討します。  
②クマ笹エキスの健康実証は、製造会社の実施の見込みです。

また、町内への経済効果を高め、里山コミッションなどで販路拡大とPRに努めます。



## Q 公園整備を国に要望 A 地元意向を反映

永井 章議員

志津見ダムは、平成23年度からダムの管理が予定され、今後、観光ルートとして期待されます。ダムサイトの周辺整備については工事現場跡地を緑地公園として整備し、維持管理も国がすると聞いています。

地元の意見を聞き、立派な公園建設を国に要望するべきでは。

山碕 英樹町長

地元の皆さんが望まれる公園になることが大切です。景観等、自然に調和したものや観光の活性化になるものなど多方面から考え、地元の意向を反映するように要望します。



## Q 国道54号線、歩道の拡幅は A 安全安心な歩道の確保に

石橋 議員

高校、中学生の自転車通学利用する歩道が狭く、危険な箇所があります。特に保賀地内は、頓原方面から飯南高校への通学生が多く、歩道が狭いため危険です。

歩道拡幅を関係機関へ強く要望すべきでは。

山碕 町長

幅員が一メートル程度の狭い区間があり、自転車通学には大変危険です。安全安心な歩道確保のため、今後さらに整備要望に努めます。

## 議会を傍聴しましょう

永井 議員  
町道角井境線はダム対策で道路整備されました。この路線を観光ルートとして利用する車両が増加し、特に万場橋付近が大型車の交通難所です。冬季間の交通安全面からも早期に整備が必要では。

山碕 町長  
本町の道路整備計画を検討する中で、角井境線以上に整備が必要な道路が数路線あり、それを優先と位置づけています。現地を確認した中では、特に冬季には危険性が高いことから、注意標識の設置や、こまめな除雪を指示しています。

## Q 角井境線の早急な整備を A 道路整備計画に基づいて



狭い歩道を通学する飯南高校生